

2020年度活動計画（2020年4月1日～2021年3月31日）

1. 概要

4月9日に松江市で初めての新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、集団で開催するあらゆる活動に自粛が求められています。このような傾向は当面収まりそうになく、支援協議会活動にも大きく影響します。

フェスタの開催のみならず研修会、各種会議の開催も状況を見ながら判断していきます。

このような状況ではありますが、活動の3本の柱「市民活動フェスタ」「情報収集・発信（ポタちゃんサイト）」「研修会・交流会」を中心に次のように活動を行います。

2. 主要事業

(1) 団体活動支援活動

「2020市民活動フェスタ」の開催

市民活動フェスタは、松江市との共催で、市民活動団体の活動の発表・展示の場づくり、市民の市民活動への理解を深めること、参加団体同士の交流と活動の充実などを目的として開催しています。新型コロナウイルスの感染が広がる中で、従来通りの開催はできないと判断しています。市民活動団体の活動紹介をインターネットで配信するなど、他の方法でできないか検討します。なお、『わいわい交流会』は中止します。

(2) 情報収集、発信活動

「ポタちゃんサイト」の活用

会員を中心とする市民活動団体からの積極的な情報提供を求めるとともに市民活動団体に必要な情報の提供に努めます。あわせて、会員自身が入力できるよう情報入力の研修会を開催します。

(3) 研修会

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて対応を検討します。研修課題は「市民活動団体の資金調達について」「松江市の共創・協働のまちづくり」を予定しています。

(4) 会員向け活動

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて対応を検討します。

(5) 組織運営

①総会

全会員が参加できる支援協議会の最高決議機関です。支援協議会の活動に関する重要な議題を議論します。毎年6月に開催していますが、2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、一堂に会しての開催は断念し、議案の承認・決議は郵便投票による方法とします。

②理事会

総会で承認された活動の基本的な枠組みや組織の課題などについて協議決定します。原則月1回の開催としますが、具体的には新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて対応を検討します。

③専門部会

これまで事務局（松江市職員）と理事会で対応していた活動を、今年度から理事会と会員で担うこととなります。課題ごとに理事と会員で構成する次のような専門部会を立ち上げて対応します。

・フェスタプロジェクト

『市民活動フェスタ』の企画・運営の主体となります。

・ サイト対策委員会

『ポタちゃんサイト』の充実を図ります。

・ 財政健全化検討委員会

会費の値上げを含めた健全な財政を確立するための方針をつくります。

・ 研修会・交流会企画運営委員会

会員団体を含む市内の市民活動団体のための各種研修会、会員相互の理解と親睦を深めるための交流会を企画運営します。

④その他

i) 組織強化活動

● 「会員交流会」の開催

支援協議会の活動への理解と、理事と会員の一体感の醸成を目的に開催します。

● 市民活動センター利用者説明会への参加と会員拡大の取り組み

引き続き、新条例の指定団体として申請することとし、指定予定団体として市民活動センター利用者説明会に参加します。会の性格と活動内容等について紹介し、会員の拡大に取り組みます。

ii) 財政安定化の活動

● 賛助会員としての協力依頼

引き続き賛助会員として資金協力を要請します。

● 物品販売等

昨年まで行っていた各種イベントでの物品販売等に取り組みます。